



よいことの
ために
手を取りあおう

会報

WEEKLY REPORT

2025-26 R.I.会長

フランチェスコ・アレツォ
第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長／荒木 樹

副会長／一宮 綾子

幹事／齊藤 政樹

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3178回 例会報告

2025.9.27

●例会日／金曜日 〈12:30～13:30〉
●例会場／ホテル日航ノースランド帯広
●事務局／帯広市西3条南9丁目23 帯広経済センタービル東館3F
TEL 0155-25-7347

- 点 鐘 荒木 樹 会長
- 開会宣言 及川 悟 SAA
- ロータリーソング 割愛
- ゲスト紹介 割愛
- ビジター紹介 割愛
- 会長挨拶 荒木 樹 会長



・今までコロナなどで中止となったりしましたが、年2回の家族関連行事の1環として「家族・夜間合同例会」を開催いたします。と宣言

- ニコニコボックスの発表 一宮 綾子 副会長
- 荒木 樹 会員 大浦 功之 会員
- 神田 京介 会員 工藤 貴樹 会員
- 齊藤 政樹 会員 渡辺 紘生 会員

■親睦家族夜間移動例会開催

家族・夜間移動例会を開催しました

帯広北ロータリークラブでは、第3178回例会として「家族・夜間移動例会」を開催しました。

この例会は、年に2回企画される家族関連行事のひとつであり、会員だけでなくご家族の皆さまにも参加いただき、互いに交流を深めることを目的としています。今回の夏季開催は2019年以来となり、コロナ禍を経て数年ぶりの再開となりました。会場は帯広競馬場内の「カンタリスト」。焼肉を囲んでの懇親会に加え、帯広ならではの競馬体験や家族参加型のゲームが盛り込まれ、和やかにぎやかな一夜となりました。

開会と乾杯 — 家族への感謝を込めて

開会にあたり、神田親睦家族委員長から今回の趣旨説明があり、続いて荒木会長が「日頃のクラブ活動はご家族の理解と支えの上に成り立ってい

る」と感謝の気持ちを込めて挨拶をしました。続く乾杯では、一宮副会長会員とご家族の健康と繁栄を願い、会場全体が和やかな雰囲気に包まれました。

焼肉懇親と競馬体験

懇親の場では、焼肉やおにぎりを囲みながら話が弾みました。子どもたちの元気な声が響き、ご夫婦や親子でゆったりとした時間を過ごす姿が印象的でした。

また、この日の大きな企画のひとつが「帯広競馬第9レース」の協賛。来場者は馬券を実際に購入し、観戦体験を楽しみました。初心者の方にはわかりやすいガイドが用意され、常連の方は自分なりの予想を楽しむなど、さまざまなスタイルで競馬の魅力に触れることができました。レースが始まると、会場は大きな歓声に包まれ、家族そろって一喜一憂する光景が広がりました。

家族みんなで盛り上がるゲーム

今回のもうひとつの目玉は、子どもから大人まで楽しめる「家族ゲーム」。

ひとつ目は「米粒数当てクイズ」。透明の器に入った米粒の数を予想し、最も近い数字を書いた方が優勝となるゲームです。正解は333粒。会員の奥様やお子さんが見事に上位に入賞し、新米やハウスクリーニング券といった景品が贈られました。笑顔で景品を受け取る姿に、会場は拍手と笑いであふれました。

ふたつ目は「うまい棒本数当て」。容器いっぱいに詰められたお菓子の本数を予想するゲームで、こちらは子どもたちに大人気。正解に最も近



かった小鉄くんが大歓声のなかで優勝し、うまい棒を総取りするという楽しい結末となりました。

記念撮影と締めくくり

会の終盤には、会員・ご家族全員で記念撮影を行いました。馬の壁画を背景に並んだ写真は、この日の温かい雰囲気を物語るものとなりました。

最後の挨拶では、柴田会員から参加者全員への感謝の言葉と「次回もぜひ家族そろって参加してほしい」との呼びかけがあり、例会は和やかに閉会しました。その後も自然な交流が続き、まさに「家族とともに楽しむロータリー」の姿がそこにありました。

家族の存在あつてのロータリー

今回の家族・夜間合同例会は、単なる懇親の場ではなく、会員一人ひとりが「家族の支えがあるからこそクラブ活動に取り組める」ということを改めて確認する時間となりました。笑顔と交流に包まれたこの一夜は、クラブの結束をより強くし、次回への期待を大きく広げるものとなりました。

帯広北ロータリークラブは、これからも会員同士の親睦はもちろん、ご家族や地域とのつながりを大切にしながら、活動を続けてまいります。



